

令和6年3月4日 朝礼

施設長 柳川右千夫

勇気をもって報告する、休む

先月の朝礼で、「インフルエンザの流行が少し下火になってきた」とお話ししましたが、まだまだ流行が続いています。2月の群馬県の発生状況をみますと、第7週（2/12～2/18に相当）で18.05、第8週（2/19～2/25）で19.05ですので、横ばいといったところです。一方、新型コロナウイルス感染症は減少傾向です11.76→8.80。インフルエンザは季節性ですので、例年ですと3月までがピークです。そこで、まずは3月末までを目標として、「感染しないように」注意しながら、或いは「感染したかもしれない」と思ったら積極的に病院の受診、上司への報告をしてください。上司に報告する、休むには結構勇気がいります。「感染しない、感染を広げない」が最も重要なことですので、勇気をもって対処してください。それから、職員が咳をしている、声枯れしているのに気づいたら、積極的に声をかけてください。すぐに抗原検査をして陽性でしたら帰ってもらおう。そのような協力体制もあったので、2月をのりきれたのだと思っています。

次に、職員の数が不足していることについてですが、看護師では今月から一人加わっていただいていますし、介護スタッフの方は、4月からになります、4人加わっていただく予定です。はじめての方はもちろんのこと、経験者の方でも場所が違いますと、やり方が違っていたりしますので、覚えるまで大変です。現在のスタッフがサポートしたり、気持ちよく教えたりすることで、覚えるまでのスピードが違ってきます。そのあたりご存じとは思いますが、よろしくお願いします。

感染症のこと、人数が不足していること、今月は大変でご足労かけますが、ご協力のほどよろしくお願いします。今月を乗り切れば、4月は少し明るくなってくると信じていますので、

以上です。